

行政報告の主な内容（6課13項目）

(1) 総務課	町表彰式及び栄典受章関係について
	全国町村長大会等について
	上富良野消防団100周年について
	十勝岳火山防災関係について
	自衛隊関係について
(2) 保健福祉課	子宮頸ガンワクチン等接種状況について
	第49回北海道障害者スポーツ大会について
(3) 町民生活課	住宅リフォーム助成事業について
(4) 産業振興課	農業被害状況等について
	ホップ生産ほ場完成について
(5) ラベンダーハイツ	ラベンダーハイツの現況について
(6) 教育振興課	総合文化祭について
(7) 総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成23年12月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第4回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る9月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告【総務班関係】)

はじめに、平成23年度の町表彰式についてであります。多くのご来賓の皆様方のご臨席を賜り、11月3日に挙行いたしました。町の関係では、永年行政委員会委員として地方自治の振興発展に大きな役割を果たされた方、また社会福祉、消防業務の各分野において顕著な功績を残された方7名に、社会貢献賞を授与いたしました。

教育委員会関係では、2名に文化功労賞、2名1団体に文化奨励賞、1名にスポーツ賞、9名5団体にスポーツ奨励賞の表彰をさせていただいたところであります。

また、国の栄典関係では、11月3日発令の危険業務従事者叙勲において、防衛功労として瑞宝双光章に1名、瑞宝単光章に5名、あわせて町内在住6名の方が受賞されました。

改めて、受賞されました皆様のご功績に対し、心より敬意を表しますとともに、ますますのご活躍ご健勝をお祈り申し上げますところであります。

次に、全国町村長大会及びふるさと会等についてであります。11月30日の全国町村長大会に出席するとともに、旭川十勝道路の整備促進に向けて期成会関係首長の

皆様と、民主党、国交省、関係国会議員へ要望を行ってまいりました。

また、上京中に、東京ふらの会総会が開催されたことから、沿線市町村長とともに出席をしてまいりました。

なお、札幌上富良野会総会につきましては、11月4日に当町にゆかりのある84名の方々の参加により開催され、有意義な時間を過ごさせていただいたところです。

次に、上富良野消防団100周年についてであります。明治44年の「上富良野消防組」創設以来、100年の記念すべき年を迎えられたことから、11月27日記念式典が挙行され、出席してまいりました。

この100年を振り返り、火災時のみならず、十勝岳噴火や集中豪雨災害時等における消防団の皆様の献身的な行動と、日頃の訓練に対し改めて敬意と感謝を表す所でございます。

（総務課行政報告【防災担当関係】）

次に、十勝岳火山防災関係についてであります。10月13日と14日、美瑛町を会場として火山防災フォーラムが開催され、「魅力あふれるまちづくりのための火山噴火対策」をテーマにパネリストとしてパネルディスカッションに参加しました。

また、12月1日には、町民防災講座として北海道大学名誉教授 岡田^{ひろむ} 弘 先生をお招きし「十勝岳大正泥流85周年に考える・・・繰り返される自然災害から何を学んできたか」と題して講演いただきました。

（総務課行政報告【基地調整関係】）

次に、自衛隊関係であります。10月2日に第3地対艦ミサイル連隊、10月8日

に多田弾薬支処、10月16日に北部方面隊、10月30日に島松駐屯地及び北海道補給処の各創立記念行事に出席するとともに、10月22日には北海道殉職隊員追悼式に出席してまいりました。

また11月20日に北海道大演習場で開催された第7師団戦車射撃競技会に出席しましたが、上富良野駐屯地から第2戦車連隊が参加され見事優勝されましたことをご報告いたします。

基地対策関係では、11月9日、10日に自衛隊協力会上富良野支部の役員によります上富良野駐屯地現状規模堅持・更なる拡充及び上富良野演習場拡張要望を道内及び中央要望として北海道防衛局と防衛省及び関係国会議員へ行ってまいりました。

更に11月21日、22日には北海道駐屯地等連絡協議会によります北海道の自衛隊体制維持・拡充を求める中央要望を実施し、あわせて北海道基地協議会によります平成24年度防衛施設周辺整備事業要望を、防衛省、総務省、財務省、関係国会議員へ行ってまいりました。

また、上富良野駐屯地における緊急登庁時の隊員子弟預かり事業の実施にあたり、隊員の子育て支援策として、実習生受入れに関する協定を11月1日に町と駐屯地業務隊において締結いたしました。

(保健福祉課行政報告)

次に、子宮頸部がんワクチンの接種状況についてであります。受診勧奨を更に進め、11月末現在初回接種率は90.7%となっております。今後は、2回目3回目の接種が確実に行われるよう、更なる勧奨に努めてまいります。

次に、第49回北海道障害者スポーツ大会についてであります。10月2日、本町においては、島津球場を会場としてソフトボール競技を開催しました。あいにくの

天候の中ではありましたが、参加7チーム80人の選手団と、競技・支援団体と関係職員約60人の計140人体制で事故もなく、無事競技を終えることができました。ご支援・ご協力いただいた上富良野町ソフトボール協会、上富良野町体育協会、野球少年団の皆様には感謝申し上げます。

（町民生活課行政報告【生活環境班関係】）

次に、住宅リフォーム等助成及び省エネ型生活灯補助についてであります。11月末現在で、住宅リフォーム等助成につきましては、39件468万円、省エネ型生活灯補助については、325灯1,360万円の交付を行ったところであります。

なお、本年度分の住宅リフォームの受付締め切りは、当初11月30日としておりましたが、予算の範囲内で更に対応できるよう平成24年2月28日まで延長しており、広報や町内施工業者を通じて、町民の皆様にお知らせしているところであります。

また、本年7月31日で国が運営する住宅エコポイント制度は一時中断されましたが、11月21日から平成24年10月31までの期限付きで再開されたことから、この間においてはエコポイントの対象となる施工を併用することにより、助成効果の向上が期待されるところであり、今後とも、助成制度の周知につとめ、更なる二酸化炭素排出量の削減に努めてまいります。

（産業振興課行政報告【農業振興班関係】）

次に、農業関係であります。9月定例会においても報告をさせていただきましたが、春からの天候不順と度重なる豪雨により、大きな農業被害を招く結果となりました。農作物の減収は、現在の調査状況で8億7千万円余りにのぼり、また、農地、農業施設等への被害も甚大となりました。

これを受け、今定例会におきまして、資金対応に係る予算について上程をさせていただいたところです。また、農地被害や農道などの農業施設被害に対する復旧につきましても、都度補正予算で対応をさせていただいたところですが、今年度中の着工・完了に至らない被害箇所が相当数あり、新年度予算で対応を図るべく編成作業を進めているところであり、被害を受けられた農業者の皆さまが、来年以降も安定的に農業経営が継続できるよう、対応を図ってまいりたいと考えております。

次に、サッポロビール株式会社が計画しておりました直営のホップ生産ほ場についてであります。去る10月、草分地区において既存農地を借り受けるかたちで完成し、生産活動が開始されました。作付面積は50アールほどで、企業PRをはじめ、社員の研修の場としても活用されることとなっております。今後、様々な地域活動と連携し、地元経済への波及など、地域振興に発展するよう、大いに期待をしているところです。

(ラベンダーハイツ行政報告)

次に、ラベンダーハイツ関係についてであります。特養の上半期における利用状況は95%、ショートステイは90%と好調に推移しましたが、スプリンクラー設備の新設工事が始まった10月以降は、特養の新規入所を見合わせたり、ショートステイの利用調整を行ったことなどにより利用率が下がっている状況にあります。なお、デイサービスにおきましては、ほぼ前年度並みの利用で推移しております。

また、計画的に進めておりました介護ベッドの更新については、12月2日に納品が完了し、本年度で特養50台のベッドすべての整備が完了し、入所者の住環境が改善されたところであります。

（教育振興課行政報告）

次に町総合文化祭についてであります。10月29日から11月3日及び11月5日の7日間、社会教育総合センターと保健福祉総合センターを会場に開催をいたしました。

今回の文化祭は、町民コンサート、芸能発表等に36団体の参加と1,176点の展示をいただき、延べ4,378名の方々にご来場をいただき、盛会のうちに終了することが出来ました。

今後も、町内の文化愛好者及び団体の自主的な発表の場として開催してまいりたいと考えております。

（総務課行政報告【企画財政班関係】）

最後に、建設工事の発注状況についてであります。9月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、12月9日現在、件数で7件、事業費総額で2千525万2千5百円で、本年度累計では48件、事業費総額2億6千282万5千5百円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「平成23年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。